

12月定例会

豪雨災害復旧5億8200万円
岩戸の里温泉施設工事

12月定例会を3日から7日まで5日間の日程で開きました。
24年度一般会計・特別会計補正予算、条例改正など7議案を審議しました。
7・12九州北部豪雨から半年になろうとしています。災害復旧に向けて国の査定が概ね終了し、各地域で説明会が始まっています。

一般会計補正予算額は8億7200万円となっていますが、そのうち5億8200万円は7・12豪雨災害による農地・施設復旧予算です。また岩戸の里温泉館は応急的対応で再開していますが、温泉の安定供給などのため4000万円の復旧工事費と管理者の営業赤字分を今年度内に限り1350万円の範囲内で補填する予算となっています。

農業予算で上井手・下井手の護岸工事が熊本県の事業で行われ、町負担金が3300万円となっています。審議の結果、全議案を全員賛成で可決しました。

議会活性化調査研究特別委員会は、議会改革にむけて取り組むべき事項、今後検討すべき事項を整理し改選後の議会に引き継ぐことを決定し、すぐにできることとして「会議録のホームページ掲載（準備中）」「議案に対する賛否一覧掲載」を実行しています。



白川の上井手頭首工

一般会計補正予算

主な内容

○農地・農業用施設災害復旧費
5億8212万円

内訳

①国庫補助事業
4億7150万円

②起債・町単独事業
5100万円

③町独自の補助金
400万円

（被害額40万円未満の小規模被害に町が補助）
④県工事負担金
5402万円

①②③は、町が直接発注で行う事業予算です。

④は、白川・矢護川からの農業用水取り入れ口の復旧工事。熊本県が工事を行い一部町が負担します。

主な地区ごとの予算額は、4ページをご覧ください。

○農業構造改善事業
5350万円

内訳

①岩戸温泉施設災害復旧等工事費
4000万円

災害保険より2000万円の保険金含む。

②指定管理委託料
1350万円

岩戸温泉は、水害で露天風呂や家族風呂の施設がこわれ、来館者の激減による営業赤字が発生したため、過去2年間の実績と比較して施設損壊による実質的な赤字（主に人件費）を、今年度内に限り補填するものです。

○上井手・下井手地区県営かんがい排水事業負担金
3300万円

上井手・下井手は、河川扱いではないため農業用水路として熊本県により主に護岸工事が始まっています。県工事費の25%を町が負担します。

○青年就農給付金
2名 150万円

40歳未満の青年就農者に年150万円、国の制度で支援されます。

議決の状況について		議席	1	2	3	4	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
議員の賛成○ 反対●		結果	金田俊二	府内隆博	吉永弘則	源川貞夫	大塚龍一郎	新開則明	月尾純一朗	坂本典光	石原大成	手嶋靖隆	永田和彦	松永幸久	宇野光廣	荒木俊彦
主な議案（請願・陳情）																
中小企業振興基本条例の制定を求める請願書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○
岡本家西側の町道下森線拡幅に関する陳情	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

金田議員辞職願

議会最終日に金田俊二議員から、議員辞職願が提出され、全会一致で可決しました。